

2020 年度事業報告

I 運営について

- 1 運営委員会 年 7 回開催（原則月 1 回開催の予定がコロナ禍のため）
- 2 総会の開催 2020 年 6 月 25 日（木）
コロナ禍のため運営委員会において議事を検討、了承される。
場所 事務局
- 3 会員数 一般 180 名、賛助会員 7 団体
- 4 寄付金及び物品寄付
寄付金 法人、団体及び個人より 8 件 197,000 円
物品（イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン）32,800 円分

II 事業について

本年度はコロナ禍のため大勢の参加する講演会等は開催できず、以下の事業も実施可能なもののうち、感染状況をみながらという状況であった。

1 講演会等の開催

(1) 保育士キャリアアップ研修（長野県指定）

保育士キャリアアップのための専門分野研修として障がい児保育研修を実施した。

期 間 2020 年 9 月 19 日（土）9 月 27 日（日）の 2 回

対 象 保育所等でリーダー的な役割を担う保育士及び自己の資質向上を目指す者

参加人員 実人員 94 人

会 場 長野市生涯学習センター

2 電話相談

年間相談件数 40 件

内訳（虐待 4、育児不安 31、通告 0、家族 1、その他 4）

(1) 子育てひといきホットライン

毎週火曜日、木曜日（午前 10 時～午後 2 時）土曜日（12 時まで）

電話相談件数 37 件

内訳（虐待 4、育児不安 28、通告 0、家族 1、その他 4）

(2) 「子育て相談ホットライン」

2020 年 11 月 12 日（水）午前 10 時～午後 10 時

電話相談件数 3 件 内訳（育児不安 3）

(3) 電話相談員によるケース検討会の実施 1 回

3 お母さんの心の相談室

毎月第 2 土曜日 午後 1 時から 場所 もんぜんぷら座じゃんけんぼん

相談件数 7 件 内訳（虐待 1、育児不安 2、家族関係 3、母の健康問題 1）

4 ほっとひといきママの会の開催

2020年7月から2021年3月まで（毎月第2月曜日）
午前10時30分～12時 場所 もんぜんぷら座BOX
参加人員 延べ 母親15名 託児8名

5 みんなで考えようケース検討会の開催

なし

6 会報等の発行

(1) 会報66号（2020年8月発行）

報告

「揺さぶられっ子症候群に関する日本小児科学会の声明について」

わしざわ小児科 院長 鷺澤 一彦氏

2019年度活動報告・決算及び2020年度事業計画・予算

(2) 会報67号（2020年12月発行）

寄稿

「新型コロナウイルス感染症と子どもたち」

長野赤十字病院 小児科副部長 川崎 洋一郎氏

「児童福祉法が改正されました」

弁護士 岡田 和枝氏

報告

2020年度保育士キャリアアップ研修（障がい児保育）開催

7 オレンジリボンキャンペーンの実施

(1) 2020年11月8日（日）

場所 南長野運動公園総合球技場

内容 AC長野パルセイロのサポーターに、オレンジリボンチラシ及びマスクを400部配布

(2) 2020年11月15日（日）

場所 千曲市 ことぶきアリーナ千曲

内容 F1リーグのフットサルチームボアルース長野サポーターにチラシ及びマスクを100部配布

8 ながの子ども・子育てフェスティバル実行委員会への参加

日程 2020年9月22日（火・祝）に開催

場所 長野市市役所、長野芸術館及び桜スクエア

内容 長野市子ども未来部子ども政策課の呼びかけで、当会を含めて長野市内の子育てに係る4団体が実行委員及び事務局員として参加した。